



こまつがわプログラムコーナー



「やわらかあたま」持ってる？

5月は上智大学の学生さん達が「センターこまつがわ」のHealinglightsのプログラム見学にいらっしやいました。心理学を学んできた学生さん達ですが、皆さん暗中模索しながら、自分の人生を見つけている様にも感じます。

見学に来ていただいて驚いたことは、もはやミステルは「懐メロ」の域に達していたことでした。年齢を考えたら当たり前のことですが、提供する私たちも日々アップデートしていかなければならないことに改めて気づかされました。

新しい音楽、文化、芸術を受け入れる、常に「やわらかあたま」を持つことなかなか難しいもの。

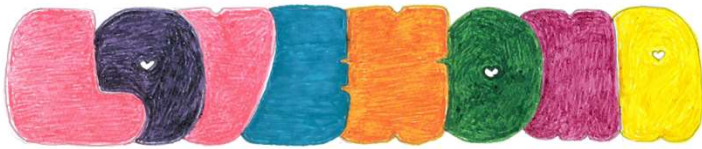
「常識にとらわれず」「自分を常に変化させ」「人の意見も聞く」、自分の凝り固まった思考から抜け出すには、自分中心の考え方を改めることから始めないといけないのかもしれない。

世代に異なる人との関わりの中から学ぶことはたくさんあるということを考える5月となりました。



今回のあとリエは、デカルコマニーを行いました。デカルコマニーとは、「転写」する絵画技法です。半分に折った紙の片側に絵の具を垂らし、半分に折り曲げると絵の具が反対側にも写り、不思議な柄になります。

絵の具は3色用意。意図的に柄が出来るわけではないので、予想しなかった様な柄が生まれたりします。「なんか蝶々みたい」「どうやったらそんな形になるんですか？」などなど。作業自体は簡単で、すぐに出来上がるので、ああでもない・こうでもないと話しながら、作品がどんどん出来上がりました。これらはそのまま飾るのではなく、今後作品作りの素材として利用していく予定です。



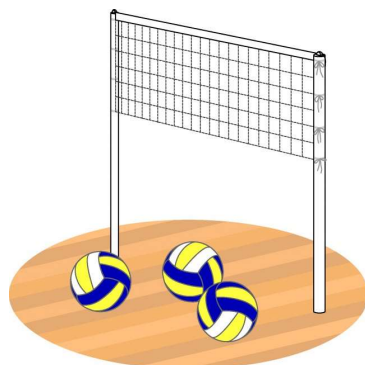
今回のLOVEこまは、アゼリアとのバレーの練習試合を報告します。

まず、第1選抜の試合初めは7点差くらいつけられヤバいと思ったのですが時間がたつにつれて集中力がまして僅差ではありましたが、勝つことが出来ました。

結果報告でまとめると、第1選抜は3勝1敗、第2選抜は1勝2敗で終わりました。

この結果から、またレベルアップしたと感じました。

秋の大会に向けて頑張ります。



第27回メンバーミーティングを5月19日に行い、参加は職員とボランティア含め合計13名でした。

今回職員さんからの提案で「退所時間の記入」について様々な意見がでて、お試して1ヶ月間皆さんに退所時間の記入をお願いする感じで話が進みました。書く事に気乗りしない方は、帰る際に一言職員さんに帰る事を伝えていただければ助かります。

6月のランチ会については、お弁当でもいいからランチ会を開いて欲しいという意見が出ました。お弁当を発注すれば交流室2箇所ですべて同時に食べることが出来るので密を避けながらランチ会を開催すると事が出来るのではないかと？という事で職員会議に判断を委ねる形になりました。中止になるのか！開催するのか！はまだわかりませんが、開催出来たら楽しみが増えるので嬉しいですよ♪

いつも茶話会の時に皆で色々な議題を出し様々な意見を出し合っていて色々なことを共有出来る場所って、凄く大切な時間だなーしみじみと感じます。